組合だより

2020. 1. 6 発行　第 227 号

札幌鉄工関連協同組合
・TEL 661-2648　・FAX 665-1408
http//kanren.sakura.ne.jp/
e-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

～　年 頭 ご 挨 拶　～

札幌鉄工関連協同組合
理事長　今 井 一 彦

新年明けましておめでとうございます。

令和２年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

組合員の皆様には、平素から組合運営の各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、我が国では、企業の経常利益が 4 期連続で増となっているものの、伸びが鈍化してきており、また、個人消費も低調のなか、政府消費や公共投資が景気の下支えに寄与し、さらに、人手不足に対応した省力化投資等の増強も続いております。

こうした中、安倍総理が掲げた「働き方改革関係法が」平成 30 年 7 月 6 日に公布され、長時間労働時間の是正、多様で柔軟な働き方の実現、雇用形態に係わらない公正な待遇の確保などの措置を講ずることを目的に昨年 4 月 1 日に施行されました。

しかしながら、個人消費は消費税の増税に伴う駆け込み需要も小振りで、消費の基調の弱さに天候不順・災害が重なり伸びが低下しております。また、中小企業の経営は、材料価格の高騰や人件費の上昇などからコストが増え、ますます厳しさを増しております。

こうした中、本道においても米中貿易摩擦など海外経済減速が波及し、製造業は海外からの受注が落ち込み、電気機械や輸送用機械も大きく落ち込むなど、企業の景況感は 3 期ぶりに悪化をしております。

また、中小企業にとって、本道における人口の減少と高齢化の進展はジワジワと経済活力の低下を招き、これまでコストの上昇を製品価格に転嫁できずにいた私どもにとって、まさに死活問題であり、多大の影響を被ることとなりました。さらに、中小企業の業績は二極化が拡大し、本道の経営環境は引き続き厳しい状況にあります。

こうした厳しい経営環境を乗り切るためには、今こそ組合員一人ひとりの力を結集し、その協同の力で様々な経営課題の解決に取り組んでいくことが極めて重要であります。

当組合といたしましても、組合員を取り巻くこうした厳しい経営環境を踏まえ、北海道経済産業局をはじめ北海道や札幌市、中小企業団体中央会との連携を一層密にし、経営革新や省エネ、設備投資や人材育成などへの支援情報の収集・提供とそのサポートに積極的に取り組む考えでありますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

むすびに、この新しい年が、皆様にとりまして更なる飛躍の年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

（東邦交通㈱　代表取締役）

～　2020 年 新年ご挨拶　～

安全衛生協力会会長
花 田 一 彦

あけましておめでとうございます

組合員、安全衛生協力会会員の皆様には、日頃より当協力会の運営に際しまして、多大なるご支援、ご理解、ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。また、平素は各企業におかれまして、安全衛生活動を推進していただいておりますことにつきまして、敬意を表する次第です。おかげさまで昨年計画しておりました、安全衛生協力会の活動も滞りなく進めることができました。重ねてお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、自然災害が各地で発生しました。9 月、10 月には関東や東北地方に台風が上陸し、中でも台風19号よる豪雨は、河川の氾濫などによる浸水被害が発生し、被害は広範囲に広がりました。発生した土砂災害も１つの台風によるものとしては最も多くなり、これまで国が行ってきた対策の見直しを迫られるなど、記録的な豪雨災害になりました。アジア初開催となったラグビーワールドカップ日本大会。日本代表チームが予選リーグ４戦全勝で、初のベスト 8 入りを果たす快挙を成し遂げました。私も、にわかファンの一人となりましたが、日本チームの選手たちの頑張りはもちろんですが、他国の選手や応援するファンのすばらしさにも感動をもらいました。そして、今年はいよいよ東京オリンピック、パラリンピック。オリンピックのマラソン、競歩の競技は暑さ対策の理由で、札幌で開催されることになりました。突如降ってわいてきた話であるのに、開催地変更の決定の過程で、なぜかいろいろな批判が札幌にあった様ですが、世界中から注目されるオリンピックの花形競技の開催となりました。市民の力を結集して、成功を収めてもらいたいと思います。

昨年４月から段階的に施行されております「働き方改革関連法」ですが、本年 4 月 1 日から、時間外労働の上限規制が中小企業にも適用されることになります。時間外労働の上限規制では、時間外労働が月 45 時間、年 360 時間を原則にして、臨時的特別な事情がある場合でも年 720 時間、単月 100 時間未満、複数月平均 80 時間に制限されることになり、以上の条件を超過すると罰則を受けることになります。また、2023 年 4 月からの、月 60 時間を超える残業の割増賃金率の引き上げ（25% → 50%）も控え、我々中小企業にとって、特に製造業では、人手不足の解消が困難な中、労働時間の減少は、生産量の減少、ひいては売り上げ減少につながります。今後乗り越えていかなくてはならない、課題となるのではないでしょうか。

最後になりますが、今年一年、安全衛生協力会会員企業の皆様、組合員の皆様の益々のご発展とご健勝、また職場の安全を祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

（㈱花田鉄工所　代表取締役）

あとがき

組合員の皆様　明けましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます

札幌鉄工関連協同組合　事務局

専務理事　　原田 富雄

事務パート　宮林 礼子